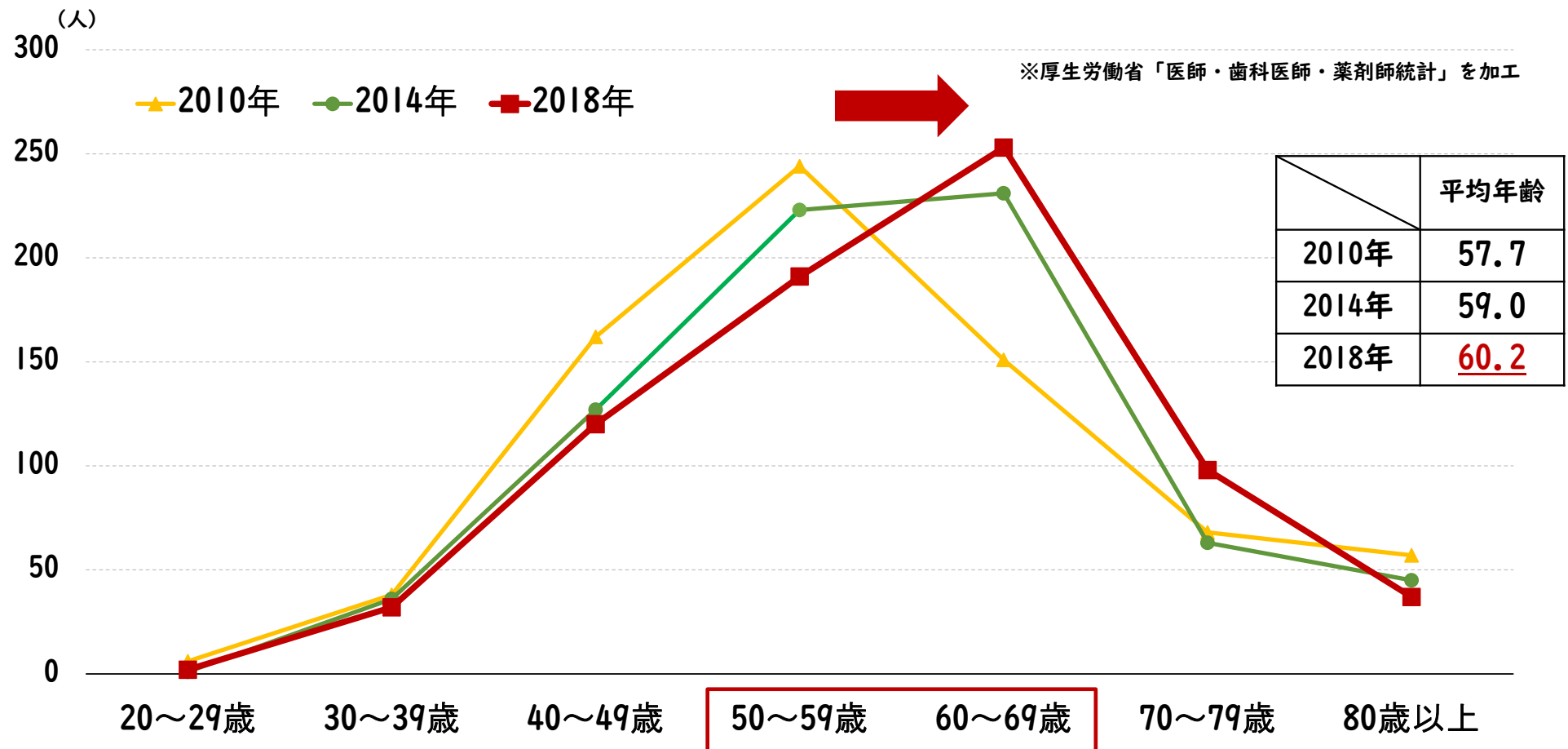


身近な医療の提供のための 支援体制の構築について

佐賀県健康福祉部医務課
医療人材政策室
令和3年5月24日

診療所従事医師の年齢構成

○最多年齢階級は50代から60代にシフトしており、平均年齢も上昇



身近な医療の提供のための支援体制の構築


身近な医療をめぐる課題と対策

- 近年、開業医の高齢化が顕著であり、特に旧郡部（中山間地等）を中心に後継者がいないことから、今後、5年～10年で多くの診療所が廃止され、身近な医療（一次医療）を受けられなくなる地域が増える可能性が極めて高い。
- このため、県と市町が連携し、支援病院（好生館など）において、キャリアチェンジを希望する医師やシニア医師等を確保し、地域の医療機関に医師を派遣する仕組みを構築することで、県民にとって身近な医療の提供を維持。

県と市町の役割分担

県	市町
【医師派遣スキームを構築】 <ul style="list-style-type: none">・広域的な地域医療支援の総合調整・医師確保等の調整	【地域の診療体制を検討・構築】 <ul style="list-style-type: none">・地域内の調整（医療機関、住民）・地域の拠点病院から診療所への医師派遣体制の構築・遠隔診療等の導入による診療の効率化

今後のスケジュール

日程（予定）	内容	第4期（令和4～7年度）好生館中期目標、計画	
令和3年5月26日	知事記者会見		
令和3年5月31日	唐津市との連携協定締結式		
令和3年6月		<ul style="list-style-type: none"> 好生館評価委員会に中期目標（案）の意見聴取（公表） パブリックコメントの実施 	
令和3年9月		<ul style="list-style-type: none"> 令和3年9月定例県議会に中期目標の議案を提出 	
令和4年2月		<ul style="list-style-type: none"> 令和4年2月定例県議会に中期計画の認可議案を提出 	
（目標） 令和4～5年度		きたはたへの医師派遣スタート	

以下、知事記者発表資料（案）

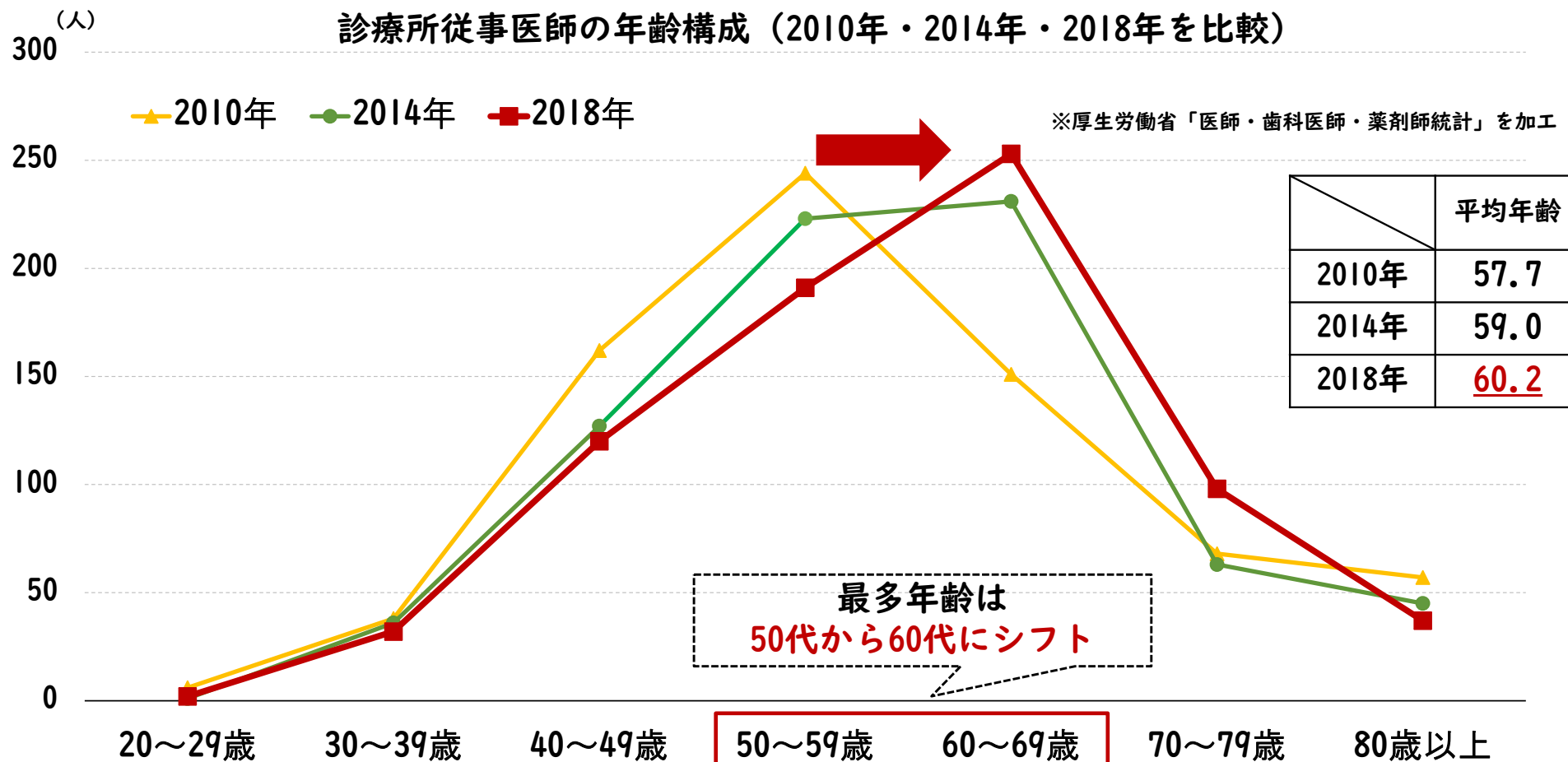
身近な医療を提供するための 支援体制を作ります



健康福祉部 医務課 医療人材政策室

令和3年5月

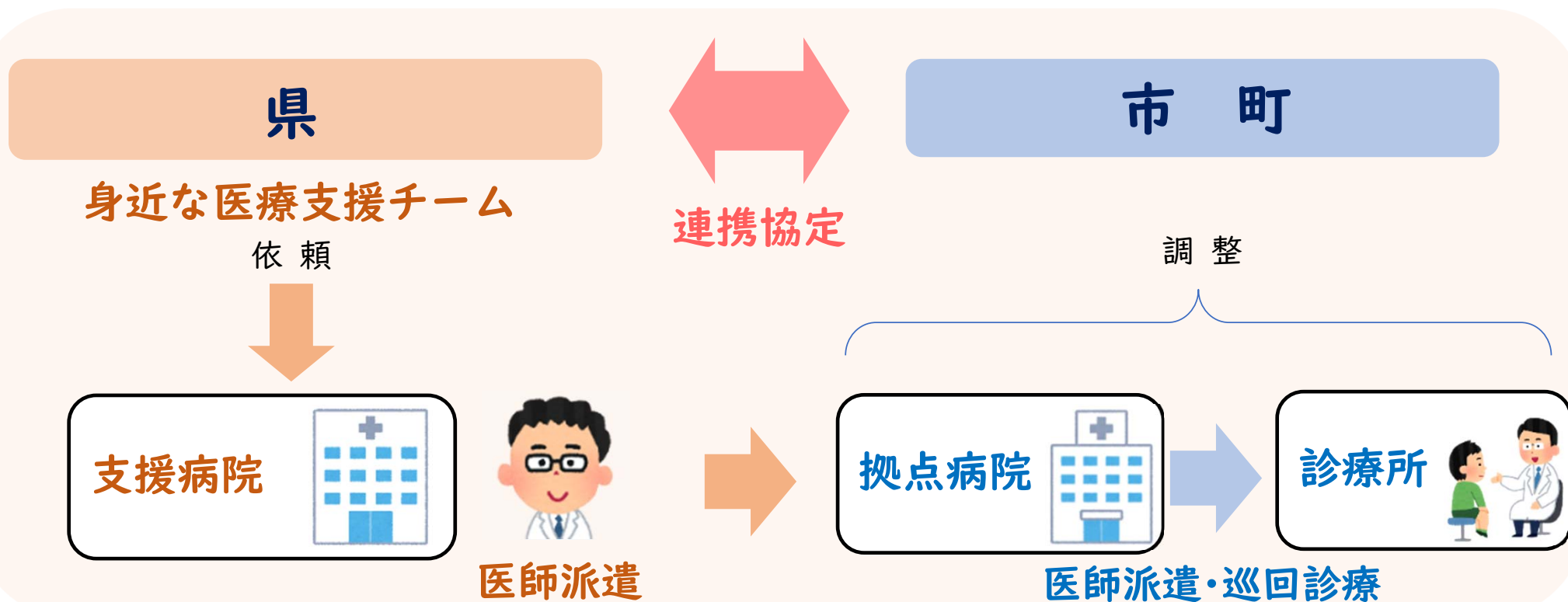
地域の診療所で、医師の高齢化が進んでいます



このままだと、身近な医療を受けられなくなる可能性が・・・

そこで、県では、地域の医療を支えるために
本日より「身近な医療支援チーム」を設置！

市町や医療機関と一緒に、地域の診療体制を支援していきます！

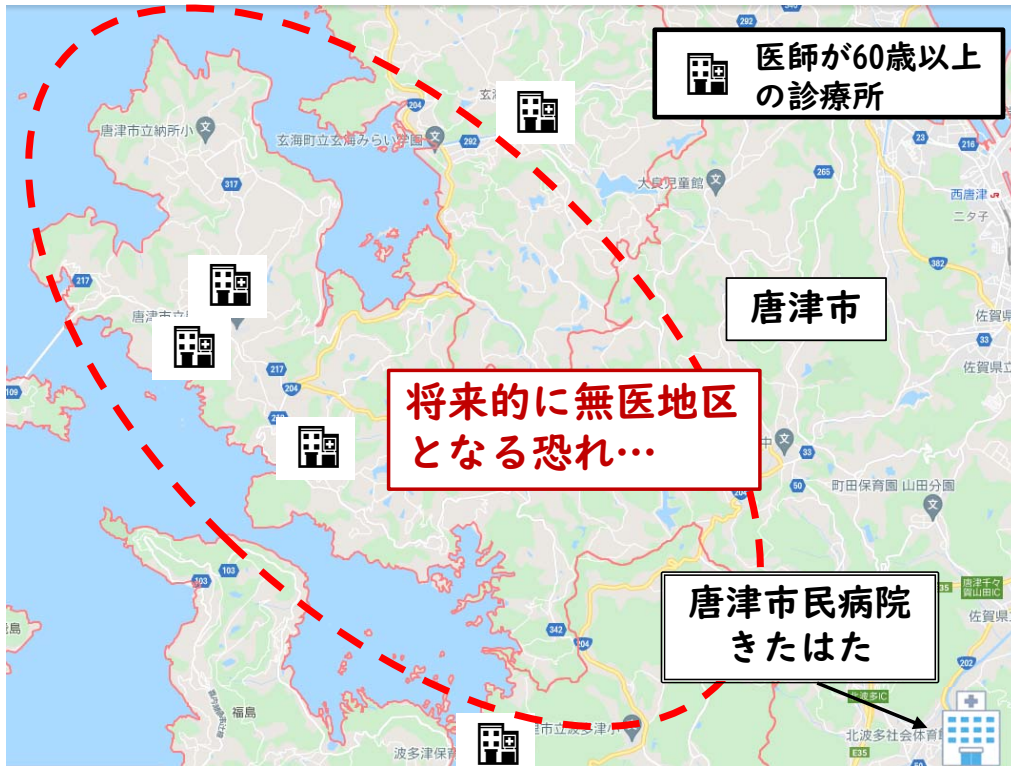


5月31日、唐津市と連携協定を締結しスタート！

モデル
ケース

「唐津市民病院きたはた」を拠点とした県北部の診療体制を支援

＜現在の診療所の立地状況＞



支援に向け…

唐津市と連携協定を締結



佐賀県



唐津市

＜協定締結式（予定）＞

日時

令和3年5月31日（月）
16時00分～

場所

ホテルニューオータニ佐賀

暮らしに寄り添う 身近な医療を守ります



お問い合わせ先

佐賀県 健康福祉部 医務課
医療人材政策室

TEL : 0952-25-7358 FAX : 0952-25-7267

MAIL : imu@pref.saga.lg.jp